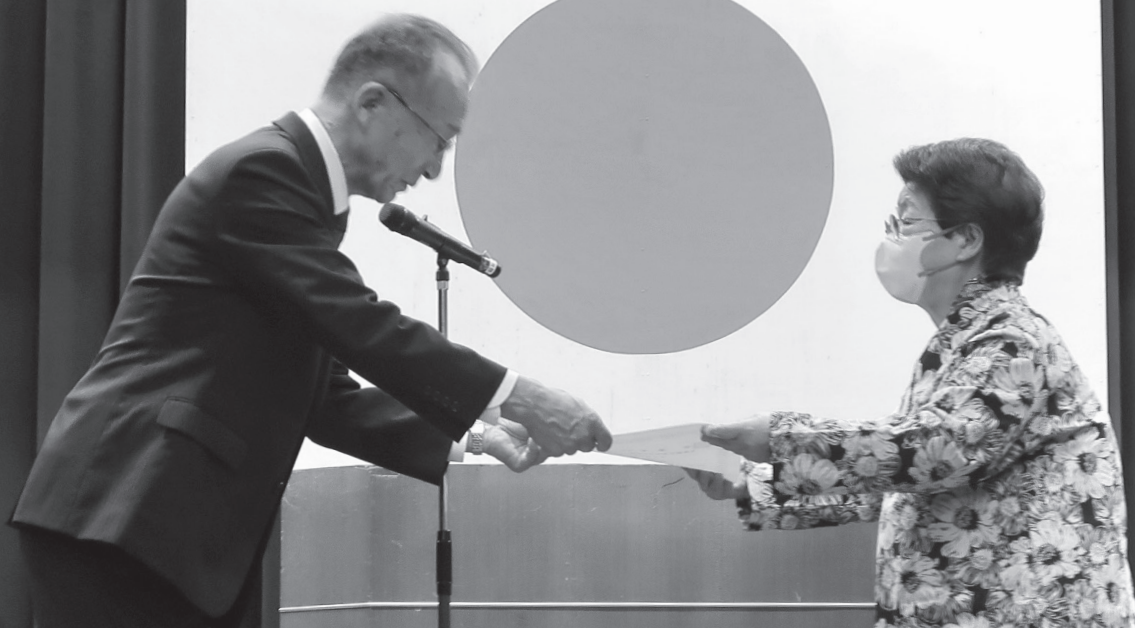


# 尾道市社会福祉大会

～地域の力で支え合う 福祉と笑顔のまちづくり～



福祉功労者表彰

レクリエーション介護は、  
生きがいを再び育む介護です。  
笑顔で毎日を楽しみながら、  
前向きに生きていきましょう！



お笑い芸人・レギュラーによる記念講演

11月18日(火)、尾道市総合福祉センターにおいて、地域福祉を推進し、更なる充実を図るために、社会福祉大会を開催し、福祉関係者や多くの市民の皆様が参加されました。

本年度も福祉活動功労者として、尾道市社会福祉協議会会長から社会福祉協議会関係者5名、民生委員・児童委員82名、社会福祉施設・団体関係者31名、ボランティア6名、介護者1名、特別功労8名の合わせて133名の方々に表彰状を贈呈しました。

記念講演では、お笑い芸人レギュラーによる楽しいお話に加え、数々のレクリエーションをご紹介いただき、会場は終始笑顔に包まれました。

# 因島ボランティア連絡協議会の活動報告

## ～地域に根差した1年間の取り組み～

私たち因島ボランティア連絡協議会では、「地域福祉の向上に寄与する」ことを目標に活動してまいりました。恒例行事として、毎年9月に実施を続けてきたしまなみビーチクリーン活動は、今年で16回目となりました。とても暑い中、「きれいな因島が大好きだよ」と150名の方々が集まりました。おかげできれいなしまなみビーチをとり戻しました。

今年で2回目となる『因島ミニボランティアまつり』を11月15日(土)に、加盟している7つの団体が、それぞれの得意分野を生かし、協力して行いました。今年初めて、手話サークルも協力参加してくれました。クリーン活動同様に、今後も恒例行事として長く続けていければ良いと思っています。

また、知識の向上を図るため、2つの研修会を計画しました。

1つ目は、因島の魅力を再発見しようと若い移住者の声を聴くことにしました。第1弾として7月に、古本屋を開いた河さんのお話を、第2弾は、12月に農業従事者でカフェも運営されている加藤さんのお話を聴きました。若者の視点、外から見た因島の魅力を語ってもらい、新たな気づきとなりました。

2つ目は、9月26日(金)に、広島視察研修を行い、広島市豪雨災害伝承館と平和記念資料館へ行きました。伝承館では、『何が起きるかわからない』の心得が大切で、『準備を怠らないことが必要。人との繋がりを大切にし、1人の犠牲者も出さない』と熱量をもって館長さんが語ってくださいました。平和記念資料館では、平和の尊さや次世代へ継承していくことの大切さを学びました。

今後も、人とのつながりを大切にしながら、皆が楽しく集い、地域のこと、災害のこと等を考え合いながら、自分の出来ることを一歩一歩積み重ねていこうと思います。皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。



## 「ふれあいいきいきサロン」交流を通して

向島中央小学校3年生の総合的な学習の時間では、「やさしさ」をテーマに学習しています。子どもたちは、たくさんの地域の方にお世話になり、やさしくしていただき幸せに生活することができます。

そのやさしさを実感するためには、人とふれあうことが大切だと思います。そこで、向島のふれあいサロン[4か所]に参加し、地域のおじいちゃん、おばあちゃんとふれあうことを決めました。一緒に過ごす中で、何か困っていることはないか、自分たちに何かできることはないかと考えることを通して、相手を意識した「やさしさ」に気づくことができる人になりたいと思います。

### (地域の声:田尻いきいきサロン和楽)

このたびは、サロンに子どもたちを迎え、一緒に身体を動かし、子どもたちから元気をもらい楽しいひとときを過ごしました。

### (地域の声:中富浜いきいきサロンなかよし会)

3年生が2グループに分かれて、サロン活動に参加しました。お手玉や輪投げを通じて、ハイタッチをしたり、応援の声かけをしたりして笑顔と笑い声で大いに盛り上がり、楽しむことができました。





## 『尾道点字サークル50周年記念ミニライブ』

私たち「尾道点字サークル」は点字講習会の修了生と、点訳を志す22名のメンバーで活動しています。目の不自由な方が便利で自由に快適な生活が送れる尾道を目指し、毎月の「広報おのみち」や、市の刊行物などを点字に訳しています。1975年（昭和50年）に活動を開始して、今年で50年目になることを記念し、アーティストの藤江潤士さんをお招きしてミニライブを開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

日 時 12月14日(日) 10:50～11:50  
場 所 総合福祉センター 4階 大会議室  
開 場 10:30～  
開会行事 10:50～  
演 奏 11:00～11:50  
出 演 アーティスト 藤江 潤士さん  
対 象 どなたでも参加できます。(申込不要)  
主 催 尾道点字サークル



## オレンジカフェ 尾道市内に32か所目開設!

### 【オレンジカフェけやきの樹】

日 時：毎月第3水曜日 13:30～15:00  
場 所：サービス付き高齢者向け住宅けやきの樹  
参加費：100円(どなたでも参加できます)  
問い合わせ：サービス付き高齢者向け住宅けやきの樹  
☎0848(38)1600



オレンジカフェけやきの樹は、介護事業所が運営するカフェとして9月17日に開設しました。毎月、お茶を飲みながらお話し、専門職によるミニ講話やレクリエーションをおこないます。認知症の人やご家族が安心して自分らしく暮らせる地域づくりに少しでも役立ちたいと思います。

開設したばかりですが、ご参加いただいた方からは、「毎月行くよ～!」とお声がけいただいております。皆様、ぜひ一度お越しください。



## 在宅介護者の集い

不安や悩み、心配ごとはありませんか。ちょっとした疑問でも大丈夫、同じ立場の者同士です。お気軽にご参加ください。男性介護者の参加も増えています。参加希望の方は下記まで申し込みをお願いします。

日 時 12月16日(火) 13:30～15:00  
場 所 総合福祉センター2階 会議室  
内 容 介護者同士の交流  
協 力 尾道市認知症の人と家族の会  
申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



## 高齢者の相談会

対 象：65歳以上の高齢者やそのご家族  
内 容：物忘れ・生活・介護保険・困りごとの相談など。物忘れのチェックもできます。

日 時：1月28日(水) 10:00～11:30  
場 所：イオンスタイル尾道 東入口

＜問い合わせ先＞

尾道市地域包括支援センター ☎0848(56)1212  
尾道市西部地域包括支援センター ☎0848(21)1262

※会場にお越しの際は、マスク着用のご協力をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状、体調がすぐれない場合は来場をご遠慮ください。

## よりあい広場

※尾道市在住の方ならどなたでも参加できます。

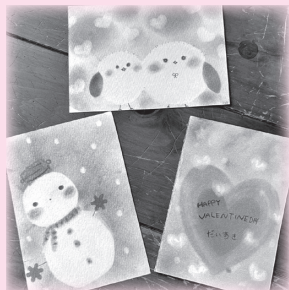
### 大人も子どもも楽しめる癒しのアート

#### 『パステルアートで冬を描こう』

日時 1月31日(土) 13:30～15:00  
場所 総合福祉センター4階 集団指導室  
講師 絵描き kayokoさん  
参加費 200円(材料代)  
定員 30名  
(定員になり次第締切)

※小学3年生以上は子どもだけの参加可能。  
※汚れてもいい服装でお越しください。

申込方法 電話・社協窓口にて受付



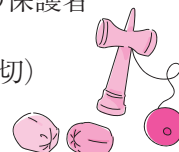
## 児童センター

※児童センターは、0歳から18歳未満の子どもたちを対象とした施設です。(就学前の子どもは、保護者同伴)

### ☆新年おたのしみ会☆

けん玉、お手玉など楽しい昔遊びがたくさん。名人と一緒に挑戦しよう!乳幼児から参加できます。

日時 1月10日(土) 10:30～11:45  
場所 総合福祉センター2階 児童センター内  
対象 尾道市内在住の子どもとその保護者  
参加費 無料  
定員 40名程度(定員になり次第締切)  
申込方法 電話・直接来館にて受付



## 母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭、子育て中の親子の方が対象です。

### ひとり親家庭の交流会 ～にこにこクッキング～

#### 『わくわくチョコパン作り』

日時 1月11日(日) 10:00～12:00  
場所 総合福祉センター3階 調理実習室  
講師 金子 幸美さん  
対象 ひとり親家庭の親子  
参加費 1人400円(材料代)  
定員 20名(定員になり次第締切)  
持ち物 エプロン・三角巾・ふきん・台ふき・マスク・お茶

申込方法 電話・社協窓口にて受付  
申込期限 12月20日(土)



## 障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。

### 「聴覚障害者対象

#### オイルパステルワークショップ」

感じたままを表現したアートを通じて交流を深めましょう。

日時 12月20日(土) 10:00～11:30  
場所 総合福祉センター2階 創作室  
講師 チン・ウェイジェンさん(臨床美術士)  
参加費 500円(材料代)  
定員 8名(定員になり次第締切)  
※手話通訳者が入ります。  
※事前に申し込みが必要です。  
申込方法 電話・FAX・メール・社協窓口にて受付  
Eメール: chiiki@onomichi-shakyo.jp



# 社協 介護事業所 職員募集

当事業所で一緒に働いていただける方を若干名募集します。



### 介護支援専門員(常勤・嘱託)

勤務地: 尾道市門田町22番5号  
★尾道市西部地域包括支援センター  
★居宅介護支援事業所



### 看護職員・介護職員(パート職員)

★本所訪問入浴介護事業所 尾道市門田町22番5号  
★本所ふれ愛デイサービスセンター 尾道市門田町22番5号  
★因島デイサービスセンター 尾道市因島田熊町940番地3  
資格: 准看護師以上・介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)以上

＜詳しくは、担当までご連絡ください＞

担当: 社協在宅サービス課 實井 ☎0848(21)1262



## 第54回 おのみち福祉まつり

10月19日(日)、「おのみち福祉まつり」を開催しました。ひまわり認定こども園の園児たちによる楽器演奏から始まり、ボランティア体験やパネル・作品展、模擬店など、800名以上の方々にお越しいただきました。館内を回るスタンプラリー・クイズラリーは、親子連れから高齢者まで幅広く参加してくださり、大盛況でした。

ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。



## 第41回 尾道市御調地区健康福祉展

10月25日(土)、「尾道市御調地区健康福祉展」を開催しました。ふれあいサロン・ボランティア等のパネル展示や、ボランティア体験コーナー、福祉バザーなどを行いました。延べ3,700人の来場があり、今年も大変盛況でした。

多くのボランティアに、パネル作成や体験コーナーの設置、福祉バザー開催にご協力いただきました。ありがとうございました。

当日の様子をYouTubeにて動画配信をしています。ぜひご覧ください。



YouTube



## 令和7年度 むかいしま健康福祉まつり

10月18日(土)にむかいしま健康福祉まつりを開催しました。

向島公衛協の主催で、高齢者の健康づくりのためのシルバーリハビリ体操コーナーや健康チェックコーナー等を設け、健康予防の啓発活動を行いました。福祉体験コーナーでは、75名の方に5つのボランティア体験(アイマスク、点字、朗読、手話、車イス)をスタンプラリー方式で体験していただきました。

今年も魚釣りゲームを設け、向島中学校2年生の生徒にボランティアとして協力していただきました。また、ボランティアバザーコーナーでは遊休品や手作りの小物など販売し、多くの方々のご協力で完売しました。

今年も多くの方が参加され、賑やかなまつりになりました。



# おのみち市社協だより

## おのまるセミナー 重層的支援体制整備事業



### テーマ 講演「地域で支える暮らしと権利 ～共に生きる社会の実現へ～」

今後の国が示す「権利擁護のあり方」を見据えた地域共生社会の実現に向けた取り組みについての講演、おのみち市会議・権利擁護部会において、約1年かけて尾道市の権利擁護の取り組みの現状・課題と今後の方向性をまとめた答申の解説、尾道での権利擁護の実践報告及びパネルディスカッションを行います。

- 【内容】 ○第1部 講演会「地域共生社会に向けた今後の権利擁護支援のあり方」  
○第2部 説明・パネルディスカッション

説明：県立広島大学講師/おのみち市会議権利擁護部会 委員長 手島 洋氏  
パネリスト：広島みらい法律事務所尾道支所 弁護士 佐藤 邦男氏  
NPO法人フィリア 副理事長 岡野 宏哉氏  
尾道市社会福祉協議会 暮らし支援課 課長 高橋 望

開催日時：12月21日(日) 13:30～16:00(13:00～受付)

開催場所：尾道市総合福祉センター 4階 大会議室

定員：100名

参加費：無料

参加方法：会場及び後日オンデマンド(事前申込要)

申込期間：11月4日(火)～12月17日(水)

申込方法：電話・FAX・Googleフォーム

問合せ先：社協 暮らし支援課

☎0848(22)3499 FAX 0848(22)9111



申込フォーム



第1部講師/第2部アドバイザー  
同志社大学 教授 永田 祐氏

厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会議」、  
成年後見制度利用促進専門家会議等の構成員を務める。

## こころの悩みごと相談員養成講座

日常のちょっとした困りごとや悩みごとなどをじっくりとお聞きする「こころの悩みごと相談」相談員(傾聴ボランティアコスモス会員)の養成講座を開催します。傾聴についての基礎知識や、一人ひとりの気持ちに寄り添うコミュニケーションについて学びませんか。

月 日	内 容	講 師
1月22日(木) 13:30～15:30	傾聴について(基礎編)	医療法人 仁康会 小泉病院
2月5日(木) 13:30～15:30	傾聴について(実践編)	公認心理師 高橋 耕介氏

場 所 総合福祉センター2階 会議室

対象者 傾聴に興味のある方、こころの悩みごと相談員(傾聴ボランティアコスモス会員)として、参加、活動できる方

受講料 無料

定 員 30名

申込・問い合わせ先 社協 暮らし支援課 ☎0848(21)0322

## 福祉総合相談

場所：総合福祉センター 【予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで】

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時	相談内容
法律(弁護士)	要 予 約 12/17, 1/21, 2/18 毎月1日から予約受付	13:00～16:10(約30分)
法律(司法書士)	1/8, 2/12, 3/12	13:00～16:10(約30分)
こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス)	毎週月曜日	10:00～16:00
		財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること 登記・相続等の手続きに関すること 悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします。 電話でも相談できます。☎090(1684)2783

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

受付日時＜総合福祉センター＞月～金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)9時～16時

ご相談、問い合わせ ☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111 Eメール: kurashi@onomichi-shakyo.jp






# くらしサポート通信 vol.31



## ご存じですか? 「教育支援資金・福祉資金の貸付制度」

高等学校・専門学校・大学へ進学される際に、費用の捻出が困難な場合、社会福祉協議会が窓口となり面談や審査を経て、教育支援費や就学支度費として無利子の教育支援資金や福祉資金の貸付制度が受けられる場合があります。対象は、低所得者世帯または生活保護世帯の学生の方となります。

対象となる学校と 貸付金額	貸付上限額・主な使途			
	教育支援費		就学支度費	
高校	35,000円以内/月	授業料・ 通学定期代など	500,000円以内 ※入学時のみ	入学金、制服代、 教科書代など
短大・専門学校	60,000円以内/月			
大学	65,000円以内/月			
福祉資金（技能習得に必要な経費）				
6ヶ月程度/130万円	1年程度/220万円	2年程度/400万円	3年以内/580万円	



問い合わせ先 くらしサポートセンター尾道 ☎ 0848(21)0322  
Eメール: kurashi@onomichi-shakyo.jp

詳しい情報はコチラから  
ご覧頂けます。→

## ご寄付ありがとうございました (令和7年9月11日～令和7年11月10日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

### 【本所受付分】

#### (9月分)

三熊 孝子 (門田町 亡弟 坂井 悟) 金一封  
久都内千香恵 (手崎町 亡母 藤原豊子) 金一封  
藤井 明美 (浦崎町 亡父 健二) 金一封  
杉原 俊朗 (高須町 亡母 榮子) 金一封  
灰垣 禎二 (栗原町 亡母 ユキコ) 金一封  
佐々木 勲 (浦崎町 亡母 ハツミ) 金一封  
下見 輝基 (浦崎町 亡父 清次) 金一封  
匿名 (1件) 金一封

#### (10月分)

檀上 晴子 (浦崎町 亡母 百合子) 金一封  
土屋 早苗 (浦崎町 亡母 吉田ミチ子) 金一封  
天田 義行 (三軒家町 亡妻 かつ子) 金一封  
峯岡 専 (栗原町 亡妻 富美子) 金一封  
杉原 恒男 (高須町 亡妻 道子) 金一封  
根木 照美 (木ノ庄町 亡母 弘恵) 金一封  
赤松美佐男 (百島町 亡祖母 タツエ) 金一封

#### (11月分)

笠井 理恵 (美ノ郷町 亡父 正章) 金一封  
藤江 弘徳 (浦崎町 亡義母 佐藤スマ子) 金一封  
檀上 照子 (浦崎町 亡夫 一彦) 金一封

### 【御調支所受付分】

#### (9月分)

宮里 紀子 (御調町大塔 亡母 岡ハナコ) 金一封  
匿名 (1件) 金一封

#### (10月分)

上住谷祐司 (御調町 亡母 チヅ子) 金一封  
安藤 基則 (御調町貝ヶ原 亡父 輝夫) 金一封

### 【向島支所受付分】

#### (9月分)

匿名 (2件) 金一封

### (10月分)

吉原 達也 (東京都 亡父 弘志) 金一封  
吉廣 勝昭 (向島町 亡母 豊子) 金一封  
吉本 好美 (向島町 亡夫 芳和) 金一封  
林原美知子 (向島町 亡夫 純) 金一封  
西原 信子 (向島町 亡夫 健治) 金一封  
榎 正毅 (向島町 亡妻 禮子) 金一封

### 【因島支所受付分】

#### (10月分)

宮地 秀樹 (因島中庄町 亡父 恵吾) 金一封  
宮地 剛 (因島中庄町 亡父 繁政) 10,000  
星野 智之 (因島中庄町 亡父 幸由) 金一封  
松浦 啓祐 (因島中庄町 亡母 初子) 金一封  
匿名 (1件) 金一封

### 【瀬戸田支所受付分】

#### (9月分)

丸山 誠二 (東京都 亡父 貢) 金一封

#### (11月分)

長尾 精子 (瀬戸田町名荷 亡夫 宣之) 金一封

### 一般寄付

柳原 信博 (向東町) 金一封  
高地 幸男 (向東町) 金一封  
スペシャルオリンピックス日本・広島 (福祉まつり寄付) 金一封  
青山病院 (福祉まつり寄付) 金一封  
コスモス (福祉まつり寄付) 金一封  
尾道手をつなぐ育成会 (福祉まつり寄付) 金一封  
匿名 (3件) 金一封

市社協指定寄付金(計) 489,232

地区社協指定寄付金(計) 508,000

### 物品寄付

河本 一行 (三原市) お菓子児童15名分  
匿名 (9件) チャイルドシート7台  
ジュニアシート2台

## 会費ご協力 ありがとうございました

市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力を  
いただきました賛助会員の方です。

(令和7年9月11日～令和7年11月10日受付分)  
(敬称略、順不同)

### 賛助会員

(一社)尾道薬剤師会 小田 政三  
備三タクシー(株) 小田 裕子  
栄信産業(株) 細谷 節枝  
大久保 洋子 渡辺 美代子  
濱崎 芳幸 大戸 公子  
小川 節子 清政 佐代子  
大久保 タイコ 加治屋 ひろ子  
藤本 千代美 匿名 2件



## 要約筆記講習会 受講生募集

要約筆記とは、耳の聞こえにくい方へ話の内容を文字にして伝えていく方法です。要約筆記について学び、ボランティアとして活動してみませんか。

日 時 1月15日(木)、1月29日(木)  
2月5日(木)、2月12日(木)  
2月19日(木)、3月5日(木)  
14:00～16:00(全6回)

場 所 総合福祉センター

講 師 要約筆記サークルさくら会員

申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



申込フォーム



## 令和7年度 保育ボランティア養成講座

保育ボランティアは、子育て支援行事や講演会などで小さなお子さんをお預かりしています。子どもの好きな方、子育てに関心のある方、子育て経験がある方、ぜひ一緒に活動してみませんか？



日 時 1月16日(金) 10:00～12:00

場 所 総合福祉センター2階 会議室

内 容 「小さな子どもさんに関わる方へのアドバイス」  
助産師 吉廣 朱美さん  
「乳幼児を事故から守ろう」  
尾道市健康推進課 河本 実歩さん  
「これからの活動に向けて」  
おのママサポーターズ活動紹介

申込方法 電話、社協窓口、申込フォーム

【申込・問い合わせ先】  
社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



申込フォーム

## 令和8年度 総合福祉センター利用について

『無料登録団体申請』を受け付けます。

申請書は福祉センター窓口で配付しています。申請書をご記入のうえ、団体の会則と会員名簿を添付し、1月30日(金)までに提出してください。

## 第51期 尾道いきいき大学作品展示

実技講座の学習の成果を下記の日程で展示します。心のこもった作品が多数展示されます。ぜひお立ち寄りいただき、ご鑑賞ください。

場 所 総合福祉センター1階 ロビー

### ＜展示日程＞

講座名	展示期間
絵画講座	1/20(火)～1/25(日)
自由花講座	1/27(火)～2/1(日)
英会話講座	2/3(火)～2/8(日)
俳句講座	2/17(火)～2/22(日)
書道かな講座	3/3(火)～3/8(日)
書道漢字講座	3/10(火)～3/15(日)

## 「介助ボランティア養成講座」

誰もが自分らしく生活することが出来る地域を目指して、障害の特性を学び理解を深める介助ボランティア養成講座を開催します。相手の気持ちに寄り添い、声掛けと手助けで障害のある人を後押しする活動をしてみませんか？



月 日	内 容
第1回 1月18日(日) 13:30～15:30	「精神障害・知的障害の理解について」 尾道市障害者サポートセンター はな・はな 静村 亮介さん 神尾 光美さん 「知的障害当事者家族の話」 小田 麻美子さん 「視覚障害当事者の話」 藤原 寿万子さん
第2回 1月25日(日) 13:30～15:00	①「“介助”実技講座」 ～車いすの扱い方、白杖体験など～ ②「どんぐりの会について」 介助ボランティアどんぐりの会

対 象 障害者の支援に関心がある方で、養成講座終了後「介助ボランティア」として活動できる方

定 員 30名(定員になり次第締め切ります)

会 場 総合福祉センター

受講料 無料

申込・問い合わせ先

障害者福祉センター ☎0848(22)8385

